

ニュース

みんなでつくろう！
しまやけべいせま
下宅部遺跡はっけんのもり

第75号【'07-9月号】

発行：下宅部遺跡
はっけんのもりを育てる会
東村山市諏訪町1-6-3
TEL：042-396-3800
発行日：平成19年9月11日

「ヤゴ」がいない！

水生生物調査 会員 石橋康夫

今年の「はっけんのもり」復元河道の水生生物の調査は、昨年同様暑い盛りの八月十八日（土）におこなわれました。この調査は今回で三回目になりますが、今後とも継続して行きたいと考えていますので、よろしくご協力の程をお願いいたします。

参加者

はっけんのもりを育てる会（角田、両澤、伊藤、日笠山、竹野、阿由葉、西山、石橋の八人）、東村山ふるさと歴史館（千葉、宮澤の二人）、トトロのふるさと財団（菊一、高橋、大塚、船木、早川の五人）、一般参加者は今回はありませんでした。

調査方法

前日（十七日）の夕刻六時に、千葉宮澤、竹野、石橋の四名でビンドウ（市販のビンドウ風にペットボトルを切つて加工したもの）にニボシ（煮干）とザリガニ用として市販されているエサ（この調査では「エサ」と表示）の二種類それぞれとその両方をセットにしたもの、それに今年から新たに何も入れないビンドウ（この調査では「エサ」なしと表示）を仕掛けた。そのビンドウを調査当日引き上げて、入っていた生物を調査した。

その後、参加者それぞれが手分けして、用意した小さい手網を持って復元

河道に入り、それぞれのやり方で生物を採取し、それを持ち寄り調査した。

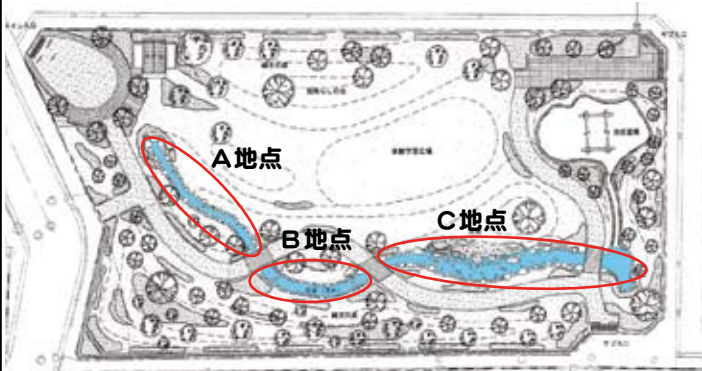
調査の結果

表の通りですが、「スジエビ」としたものは昨年は「ヌマエビ」としたものです。しかし、これはまだ同定に疑問があり、今後の調査で変わる可能性があります。

調査結果についての検討

1、昨年同様、アメリカザリガニ、スジエビ（ヌマエビ？）が大繁殖している。

2、昨年の調査でトンボの幼虫（ヤゴ）が少なくなっている、という結果であったが、今年は遂に一匹も網にかからなかつた。これはどういうことなのか考えてみ



	①ニボシ	②エサ	③ニボシ+エサ	④ニボシ+エサ	④エサなし	アミ捕獲
A地点	アメリカザリガニ3、スジエビ18	アメリカザリガニ1、スジエビ16	スジエビ25	アメリカザリガニ1、スジエビ59	スジエビ47	アメリカザリガニ、スジエビ、マツモムシ、ヒメタニシ、ヒメタニシ殻、ヤマヒル（水生のものではない、水に落ちたものと思われる）
B地点	アメリカザリガニ2	スジエビ24	アメリカザリガニ1	スジエビ31	アメリカザリガニ1、スジエビ3	アメリカザリガニ、スジエビ、アメンボ
C地点	スジエビ10	アメリカザリガニ2、スジエビ6	アメリカザリガニ1、スジエビ2	アメリカザリガニ6、スジエビ2	アメリカザリガニ1、スジエビ1	アメリカザリガニ、スジエビ、マツモムシ、アメンボ、ユスリカ、カゲロウの一種、ミスムシの一種、サカマキガイの殻

調査位置と調査結果



アメリカザリガニとスジエビ
真中の2尾と右端がアメリカザリガニ。スジエビより小さくても形ですぐにわかります。

3、貝類も少なくなっているが、今年
は新たに生きている「ヒメタニシ」が
確認されたが、これはぐつぐつとこ
のか検討したい。

今後の調査のために

用具として「スポイト」「ペンセット」
「平皿」を用意したい、という意見が
出ました。

その他のこと

1、昨年の調査の時、近所の人から「ト
シヨウ」を放流したという話があった。
「はっけんのもりを育てる会」として
は、放流は生態系を破壊することにな
るので、魚でもその他の生物でもやめ
て頂きたいと考えています。

2、水流を見ると「ゴミ」を捨てる
習慣の人たちがまだまだいるようで
す。自然の湧水を使っているこの「復
元河道」の短い流れでも、上流と下流
とでは水質がかなり違うような気がし
ます。ビニールやプラスチックなどの
「ゴミ」だけでなく、散

歩の時の犬の糞など
は絶対に捨てないで
持って帰って処分し
て下さい。お願いし
ます。



育てる会の仲間たち

～会員紹介その八～

「育てる会の仲間たち」では、はっ
けんのもりで活動する育てる会のメン
バーを紹介しています。今回はその八
回目です。さて、どんな方が登場する
でしょうか？

1 氏名 日笠山正治

2 住所 東村山市多摩湖町

3 特技・興味あること

特技……改めて考えると何も無い。
ただ「ものごとを、考え続ける、やり
続けて飽きがこない」ことかもしれな
い。何十年、祝祭日には国旗を出す。
このころ孫たちに手伝わせる。次男を
亡くして二十五年、毎朝「般若心経」
や「観音経」をあげる。「郷土研だよ
り」の表紙、良いか悪いかわからない
が三十年続けた。

興味……スポーツは相撲、サッカー、
高校野球等々のテレビ観戦。

4 育てる会に対する想い

「はっけんのもり」と「縄文体験館」
(縄文のくらし館)をどのように機能
させるかが問題。なお市外からの見学
者を迎えるには駐車場も必要になる。

育てる会

インフォメーション

土器部会の活動日が変わりました。

第1・4日曜日になります。時間は午
後1時半から4時まで、活動場所は東
村山ふるさと歴史館の視聴覚室で、今
まで通り変わりません。見学は自由で
すので、ど
なたでもお
気軽にお立
ち寄りくだ
さい。入会
されていな
くても、簡
単な土器づ
くり体験が
できます。



土器づくりの様子

育てる会 会員募集

みなさんも育てる会の仲間たちと一
緒に、下宅部遺跡はっけんのもりを成
長させませんか？

正会員：会費年間1200円

通信会員：会費80円切手12枚

お申し込み：ふるさと歴史館

☎042(396)3800まで

育てる会

今後の予定

- 9月15・16日(土・日) 午前7時出発
第65回育てる会「宿泊研修」(山形
県長井市「古代の丘」他)
- 9月22日(土) 午前8時から
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 9月23日(日) 午後1時30分から
縄文土器部会(ふるさと歴史館)
- 9月25日(火) 午後1時30分から
縄文の布アンギン部会(ふるさと歴
史館)
- 10月2日(火) 午後1時30分から
縄文の布アンギン部会(ふるさと歴
史館)
- 10月3日(水) 午後7時30分から
定例検討会議(ふるさと歴史館)
- 10月7日(日) 午後1時30分から
縄文土器部会(ふるさと歴史館)
- 10月9日(火) 午後1時30分から
ニューズ印刷発行(ふるさと歴史館)
- 10月13日(土) 午前8時から
除草・清掃作業(はっけんのもり)
- 10月20日(土) 午前8時30分から
第66回育てる会「研修見学会どんぐ
り拾い」(新宿御苑・他)
- 10月27日(土) 午前8時から
除草・清掃作業(はっけんのもり)